

令和 7 年度「高浜市やきものの里かわら美術館・図書館 [図書館機能] 利用者アンケート調査」結果

- (1)実施期間:令和 7 年 12 月 6 日(土)~令和 8 年 1 月 31 日(土)
 (2)調査対象:高浜市やきものの里かわら美術館・図書館利用者
 (3)調査方法:各館カウンターで調査票を配布、回答を依頼
 (4)配布場所と配布枚数:計 383 枚 有効回答数 146 回答率 38.1%

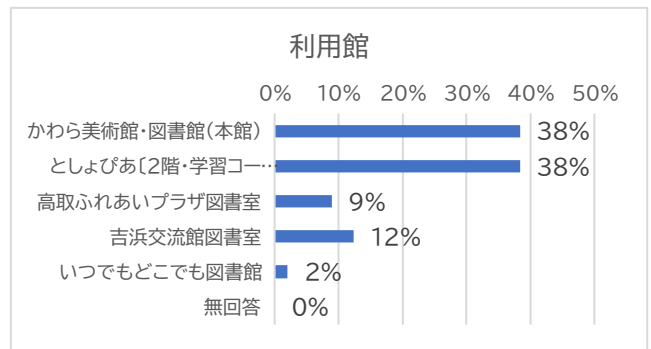
【内訳】

・本館	126 枚	有効回答数 59	回答率 46.8%
・としょぴあ 2 階	79 枚	有効回答数 36	回答率 45.6%
・としょぴあ 3 階	78 枚	有効回答数 18	回答率 23.1%
・高取ふれあいプラザ図書室	50 枚	有効回答数 15	回答率 30.0%
・吉浜交流館図書室	50 枚	有効回答数 18	回答率 36.0%

問 1 回答者ご自身のことについてお聞かせください。

①最も利用する館はどこですか。(146 人中)

かわら美術館・図書館(本館)	56	38%
としょぴあ[2階・学習コーナー・3階]	56	38%
高取ふれあいプラザ図書室	13	9%
吉浜交流館図書室	18	12%
いつでもどこでも図書館(※)	3	2%
無回答	0	0%
計	146	100%

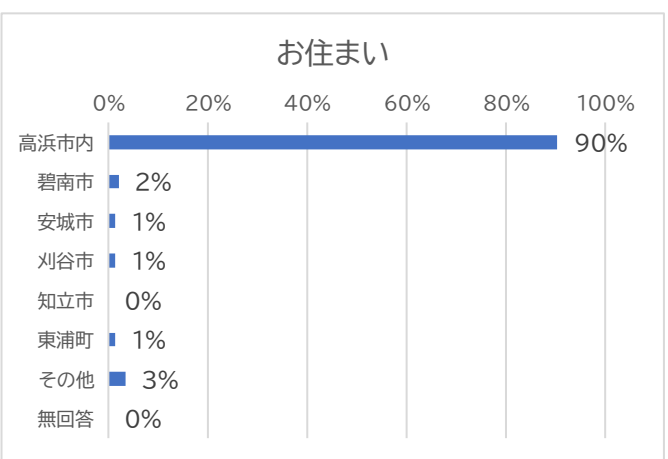


※身近な公共施設で図書の受け渡しができるサービス

「本館」「としょぴあ」が 38%、「吉浜」12%、「高取」が 9%と続いている。「いつでもどこでも図書館」を主に利用している割合も 2%と少ないがあり、内訳は高浜南部保育園、中央保育園、無記名であった。

②お住まい (146 人中)

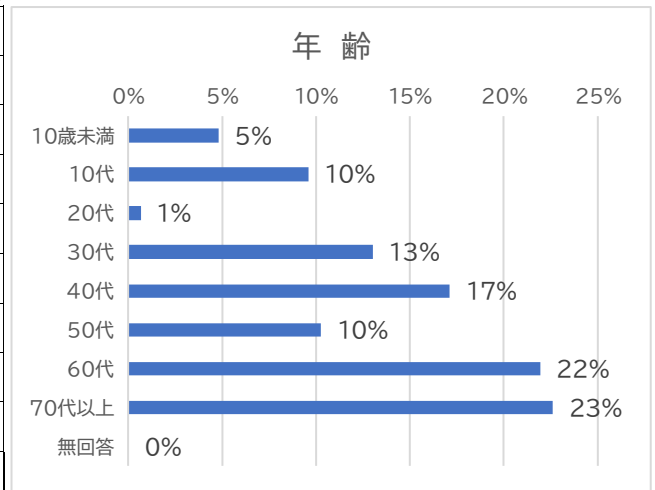
高浜市内	132	90%
碧南市	3	2%
安城市	2	1%
刈谷市	2	1%
知立市	0	0%
東浦町	2	1%
その他	5	3%
無回答	0	0%
計	146	100%



「高浜市内」が 90%と大部分を締め、次いで「碧南市」が 2%、「刈谷市」「安城市」「東浦町」が 1%と続いている。「その他の回答」の内訳は、半田市(2)、阿久比町(1)、西尾市(2)。

③年齢 (146人中)

10歳未満	7	5%
10代	14	10%
20代	1	1%
30代	19	13%
40代	25	17%
50代	15	10%
60代	32	22%
70代以上	33	23%
無回答	0	0%
合計	146	100%



◆年齢×主な利用館の集計結果

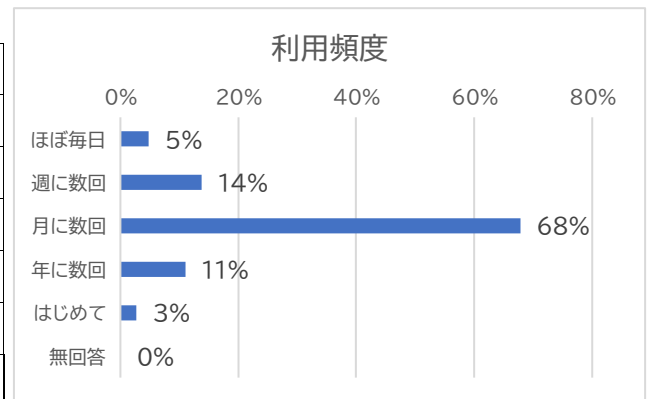
	全体		本館		としよびあ		高取		吉浜		いつでも	
10歳未満	7	5%	2	4%	4	7%	0	0%	1	6%	0	0%
10代	14	10%	2	4%	11	20%	1	8%	0	0%	0	0%
20代	1	1%	0	0%	1	2%	0	0%	0	0%	0	0%
30代	19	13%	3	5%	11	20%	2	15%	2	11%	1	33%
40代	25	17%	7	13%	11	20%	2	15%	4	22%	1	33%
50代	15	10%	5	9%	5	9%	3	23%	2	11%	0	0%
60代	32	22%	19	34%	5	9%	4	31%	4	22%	0	0%
70代以上	33	23%	18	32%	8	14%	1	8%	5	28%	1	33%
無回答	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%
合計	146	100%	56	100%	56	100%	13	100%	18	100%	3	100%

「70代以上」が23%、「60代」が22%、「40代」が17%、「30代」が13%と続いており、主な利用層は高齢者と子育て世代であることがわかる。

主な利用館別で見ると、本館は「60代」「70代以上」が7割ほどを占め、他の館に比べて子育て世代の利用が少ない。としよびあは「10代」「30代」「40代」が同率20%で、次いで「60代」が14%利用。10代は学習コーナーの利用、「30代・40代」の子育て世代はこどもと暮らしの本コーナー、「60代」は一般図書コーナーの利用がそれぞれ多い。高取・吉浜の利用世代の分布は全体に近いが、高取は「50代」・「60代」の割合が多く、吉浜の方が「70代以上」の割合が多い。

④利用頻度

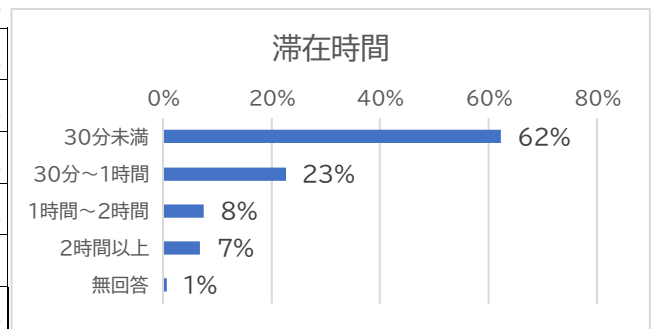
ほぼ毎日	7	5%
週に数回	20	14%
月に数回	99	68%
年に数回	16	11%
はじめて	4	3%
無回答	0	0%
合計	146	100%



「月に数回」が68%、「週に数回」が14%、「年に数回」が11%と続いている。

⑤平均的な滞在時間(はじめての方は今日の予定) (146 人中)

30 分未満	91	62%
30 分～1 時間	33	23%
1 時間～2 時間	11	8%
2 時間以上	10	7%
無回答	1	1%
合計	146	100%



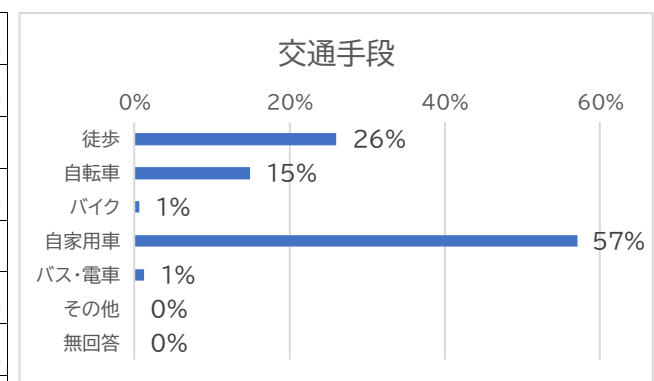
「30 分未満」が 62%、「30 分～1 時間」が 23%と続いている。

「2 時間以上」と回答した 7%は、主に「としよびあ」を利用しており、その大部分が目的を「学習・勉強の場として利用」と回答している。「本館」の「2 時間以上」滞在者の主な利用目的は「読書(本、新聞、雑誌)」や「調べもの」である。

⑥交通手段

※複数回答あり (n=146 人)

徒歩	40	26%
自転車	23	15%
バイク	1	1%
自家用車	88	57%
バス・電車	2	1%
その他	0	0%
無回答	0	0%
合計	154	100%



「自家用車」が 57%、「徒歩」が 26%、「自転車」が 15%と続いている。各館で見ても、手段ごとのボリュームはほぼ全体同様。「バス・電車」の利用 2 件は「としよびあ」利用者。「バイク」1件は「本館」利用者。

…【主な利用館:本館としていた人 56 人】……………

⑦最も利用する館以外に利用している館があれば、①の館の番号(1～5)を記入ください。(複数回答可)

なし	41	67%
あり	かわら美術館・図書館(本館)	—
	としよびあ[2階・学習コーナー・3階]	11
	高取ふれあいプラザ図書室	4
	吉浜交流館図書室	5
	いつでもどこでも図書館(※)	0
	無回答	0
合計	61	100%

※いつでもどこでも図書館:身近な公共施設で図書の受け渡しができるサービス

本館を主に利用する人の3割ほどは他館を併用すると回答し、併用している館は「としよびあ」が最多。本館以外の館を併用している 20 人のうち、併用館数が2館以上ある人は 4 人。

問 2.どのような目的・理由でご利用になりますか。(複数回答可)

		主に本館で		それ以外では	
目的	本や雑誌の貸出・返却・予約	51	36%	12	41%
	CD・DVD の貸出・返却・予約	7	5%	0	0%
	新聞・雑誌を読む	6	4%	1	3%
	館内で本(雑誌除く)を読む	10	7%	1	3%
	学習・勉強の場所として利用	0	0%	0	0%
	子どもと本を読んで過ごす	1	1%	2	7%
	郷土資料の閲覧	0	0%	0	0%
	調べもの	2	1%	2	7%
	特集コーナーの閲覧	5	4%	2	7%
	特集小箱(作家・テーマ)の利用(本館のみ)	3	2%	0	0%
	参考書や学校案内等の利用(としょびあ学習コーナーのみ)	0	0%	0	0%
	本や資料に関する相談(レファレンス)	3	2%	0	0%
	おはなし会の参加	0	0%	0	0%
	講座・イベントの参加	6	4%	1	3%
	美術館・図書館や市内外のイベント情報の収集(ポスターやチラシ)	5	4%	0	0%
	くつろぎの場として利用	2	1%	0	0%
	待ち合わせ	0	0%	0	0%
	施設利用のついでに利用	0	0%	1	3%
理由	自宅・職場から近い	14	10%	3	10%
	欲しい本などを所蔵している	11	8%	2	7%
	雰囲気が好き	11	8%	2	7%
	駐車場が利用しやすい	3	2%	0	0%
	その他	2	1%	0	0%
	無回答	0	0%	0	0%
合計		142	100%	29	100%

利用目的は「本や雑誌の貸出・返却・予約」が最も多く、本館利用者の約 3 割を占めている。「CD・DVD の貸出・返却・予約」も一定数あり、資料の貸出を目的とした利用が中心である。
 また、「新聞・雑誌を読む」「館内で本を読む」「調べもの」など、館内での閲覧や資料活用を目的とした利用も見られ、特に 60 代以上では複数の目的を組み合わせ利用する傾向がある。
 利用理由としては「自宅・職場から近い」「欲しい本などを所蔵している」「雰囲気が好き」が挙げられ、落ち着いて資料を利用できる環境が評価されていることがうかがえる。

問 3.最も利用する館について図書館サービスをどのように感じていますか。

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
スタッフの対応	47	7	0	0	0
	87%	13%	0%	0%	0%
蔵書(資料)の配置	18	30	6	1	0
	33%	55%	11%	2%	0%
館内の案内表示の分かりやすさ	19	33	3	0	0
	35%	30%	5%	0%	0%
開館日・開館時間について	20	17	16	2	0
	36%	31%	29%	4%	0%
居心地や快適さ(くつろぎやすさなど)	28	22	2	0	0
	54%	42%	4%	0%	0%
行事(おはなし会・講座・イベント・資料展示等)の内容	15	18	2	2	0
	41%	49%	5%	5%	0%

◆あったらよいと思う行事／音楽イベント、ピアノを活用する。朗読会のイベント、作家の講演会など
SDGs ゲーム

スタッフの対応については「満足」「やや満足」している。それ以外のサービスについては「満足」「やや満足」が大部分を占めるが、「不満」「やや不満」もみられる。「開館日・開館時間について」は「不満」「やや不満」の割合が 33%と少し高い。

問 4. 最も利用する館について充実して欲しいと思う図書館サービスをお答えください。(複数選択可)

本や資料に関する相談(レファレンス)や調べ学習に関するサービス	12	27%
こども向けイベント・子育てに関するサービス	3	7%
生涯学習のためのサービス(まちの情報・趣味・生活・健康情報・講演会など)	10	23%
働く人向けのサービス(ビジネス・就労情報など)	3	7%
来館しなくても利用できるサービス (電子図書館、ホームページコンテンツの充実など)	13	30%
その他	2	5%
無回答	1	2%
合計	44	100%

*その他の回答

・閲覧スペースの拡大
・現状のままで良し

・蔵書数の増加

「来館しなくても利用できるサービス」が 30%と最も多く、次いで「本や資料に関する相談(レファレンス)や調べ学習に関するサービス」が 27%、「生涯学習のためのサービス」が 23%と続く。資料の貸出だけでなく、学びや情報収集の場としての機能を期待する声がかがえる。

本館は他館と比べて滞在時間が長い利用者も多いことから、今後も多様な目的に対応できる図書館サービスの充実が求められている。

…【主な利用館:としょびあとしていた人 56 人】……………

⑦最も利用する館以外に利用している館があれば、①の館の番号(1～5)を記入ください。(複数回答可)

なし	33	52%
あり	かわら美術館・図書館(本館)	18 28%
	としょびあ[2階・学習コーナー・3階]	— —
	高取ふれあいプラザ図書室	6 9%
	吉浜交流館図書室	7 11%
	いつでもどこでも図書館	0 0%
	無回答	0 0%
合計	64	100%

としょびあのみを利用している人が 52%。それ以外の館を併用している人は「本館」、「吉浜」「高取」の順で利用している。としょびあ以外の館を併用している人 31 人のうち、併用館数が2館以上ある人は 6 人。

問 2.どのような目的・理由でご利用になりますか。(複数回答可)

		主にとしょびあ で		それ以外では	
目的	本や雑誌の貸出・返却・予約	47	29%	17	27%
	CD・DVD の貸出・返却・予約	8	5%	3	5%
	新聞・雑誌を読む	5	3%	6	10%
	館内で本(雑誌除く)を読む	8	5%	5	8%
	学習・勉強の場所として利用	16	10%	0	0%
	子どもと本を読んで過ごす	9	5%	1	2%
	郷土資料の閲覧	0	0%	1	2%
	調べもの	2	1%	2	3%
	特集コーナーの閲覧	3	2%	3	5%
	特集小箱(作家・テーマ)の利用(本館のみ)	0	0%	3	5%
	参考書や学校案内等の利用(としょびあ学習コーナーのみ)	1	1%	0	0%
	本や資料に関する相談(レファレンス)	3	2%	1	2%
	おはなし会の参加	5	3%	0	0%
	講座・イベントの参加	0	0%	1	2%
	美術館・図書館や市内外のイベント情報の収集(ポスターやチラシ)	1	1%	1	2%
	くつろぎの場として利用	6	4%	1	2%
	待ち合わせ	2	1%	0	0%
	施設利用のついでに利用	7	4%	3	5%
理由	自宅・職場から近い	21	13%	8	13%
	欲しい本などを所蔵している	5	3%	1	2%
	雰囲気が好き	11	7%	4	6%
	駐車場が利用しやすい	3	2%	2	3%
	その他	1	1%	0	0%
	無回答	0	0%	0	0%
合計		164	100%	63	100%

利用目的は「本や雑誌の貸出・返却・予約」が最も多いが、本館と比べると「学習・勉強の場所として利用」の割合が高く、一定の利用を占めている。特に 10 代・20 代の利用者では、学習コーナーを目的とした来館が目立つ。

また、「子どもと本を読んで過ごす」「おはなし会への参加」など、子育て世代を中心とした利用も見られ、としよびあ機能幅広い年代に利用されていることが分かる。

利用理由としては「自宅・職場から近い」「雰囲気が好き」が多く、身近で利用しやすい施設として認識されている。

問 3. 最も利用する館について図書館サービスをどのように感じていますか。

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
スタッフの対応	46	9	0	0	0
	84%	16%	0%	0%	0%
蔵書(資料)の配置	19	23	7	1	0
	38%	46%	14%	2%	0%
館内の案内表示の分かりやすさ	26	21	5	0	0
	50%	40%	10%	0%	0%
開館日・開館時間について	34	17	1	2	0
	62%	31%	2%	4%	5%
居心地や快適さ(くつろぎやすさなど)	34	15	6	0	0
	51%	27%	11%	0%	0%
行事(おはなし会・講座・イベント・資料展示等)の内容	21	17	4	0	0
	50%	40%	10%	0%	0%

◆印象に残った行事／本の処方箋、作家の特集、いきいきフェスティバル(かえっこバザール)、夏まつり

◆あったらよいと思う行事／百人一首大会、平日の 15:00 頃の回があると嬉しい

課長島耕作シリーズの全作展示。手塚治虫も 400 巻全展示すればいい

スタッフの対応については「満足」「やや満足」している。それ以外のサービスについては「満足」「やや満足」が大部分を占めるが、「不満」「やや不満」もみられる。

問 4. 最も利用する館について充実して欲しいと思う図書館サービスをお答えください。(複数選択可)

本や資料に関する相談(レファレンス)や調べ学習に関するサービス	11	20%
こども向けイベント・子育てに関するサービス	14	25%
生涯学習のためのサービス(まちの情報・趣味・生活・健康情報・講演会など)	9	16%
働く人向けのサービス(ビジネス・就労情報など)	0	0%
来館しなくても利用できるサービス (電子図書館、ホームページコンテンツの充実など)	11	20%
その他	10	18%
無回答	0	0%
合計	55	100%

*その他の回答

・コピー機の設置

・学習コーナーの扉の開放(音が気になる)

・蔵書の充実

・英語の絵本(未就学児向け)の充実

・司書体験(小学生も)

・学習コーナーの利用時間延長

・高齢者向けの紙芝居、舞台と拍子木の充実

・ミステリーを増やしてほしい

「こども向けイベント・子育てに関するサービス」が 25%、「本や資料に関する相談(レファレンス)や調べ学習に関するサービス」が 20%、「来館しなくても利用できるサービス」18%、「生涯学習のためのサービス」が 16%と続く。としよびあは、学習コーナーや「こどもと暮らしの本コーナー」を備えていることから、子育て世代や若年層を中心に、家庭や学習と結びついたサービスへの関心が高いことが分かる。

…【主な利用館：高取ふれあいプラザ図書室としていた人 13 人】……………

⑦最も利用する館以外に利用している館があれば、①の館の番号(1～5)を記入ください。(複数回答可)

なし		2	14%
あり	かわら美術館・図書館(本館)	5	36%
	としよびあ[2階・学習コーナー・3階]	5	36%
	高取ふれあいプラザ図書室	—	—
	吉浜交流館図書室	2	14%
	いつでもどこでも図書館	0	0%
	無回答	0	0%
合計		14	100%

高取のみを利用している人が全体の 14%を占める。それ以外の館を併用している人は「としよびあ」「本館」、「吉浜」の順で利用している。高取以外の館を併用している人 12 人のうち、併用館数が2館以上ある人は 1 人。

問 2.どのような目的・理由でご利用になりますか。(複数回答可)

		主に高取で		それ以外では	
目的	本や雑誌の貸出・返却・予約	12	57%	10	56%
	CD・DVD の貸出・返却・予約	1	5%	2	11%
	新聞・雑誌を読む	1	5%	0	0%
	館内で本(雑誌除く)を読む	0	0%	1	6%
	学習・勉強の場所として利用	0	0%	0	0%
	子どもと本を読んで過ごす	2	10%	1	6%
	郷土資料の閲覧	0	0%	0	0%
	調べもの	0	0%	0	0%
	特集コーナーの閲覧	0	0%	0	0%
	特集小箱(作家・テーマ)の利用(本館のみ)	0	0%	0	0%
	参考書や学校案内等の利用(としよびあ学習コーナーのみ)	0	0%	0	0%
	本や資料に関する相談(レファレンス)	0	0%	2	11%
	おはなし会の参加	1	5%	0	0%
	講座・イベントの参加	0	0%	0	0%
	美術館・図書館や市内外のイベント情報の収集(ポスターやチラシ)	0	0%	0	0%
	くつろぎの場として利用	0	0%	0	0%
	待ち合わせ	0	0%	0	0%
	施設利用のついでに利用	0	0%	0	0%
理由	自宅・職場から近い	4	19%	1	6%
	欲しい本などを所蔵している	0	0%	1	6%
	雰囲気が好き	0	0%	0	0%
	駐車場が利用しやすい	0	0%	0	0%
	その他	0	0%	0	0%
	無回答	0	0%	0	0%
合計		21	100%	18	100%

利用目的は「本や雑誌の貸出・返却・予約」が中心で、全体の中でも割合が高く、日常的な資料利用の場として活用されていることが分かる。

一定数ではあるが、「子どもと本を読んで過ごす」「おはなし会への参加」といった利用も見られ、30代・40代を中心に親子での利用がある。

利用理由としては「自宅・職場から近い」「駐車場が利用しやすい」といった立地面での評価が高く、地域に根ざした身近な図書室として利用されている。

問 3. 最も利用する館について図書館サービスをどのように感じていますか。

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
スタッフの対応	11	2	0	0	0
	85%	15%	0%	0%	0%
蔵書(資料)の配置	3	9	0	1	0
	23%	69%	0%	8%	0%
館内の案内表示の分かりやすさ	3	10	0	0	0
	23%	77%	0%	0%	0%
開館日・開館時間について	5	6	1	0	0
	42%	50%	8%	0%	0%
居心地や快適さ(くつろぎやすさなど)	6	6	0	0	0
	50%	50%	0%	0%	0%
行事(おはなし会・講座・イベント・資料展示等)の内容	4	6	0	0	0
	40%	60%	0%	0%	0%

◆あったらよいと思う行事／クリスマス会

スタッフの対応については「満足」「やや満足」している。それ以外のサービスについては「満足」「やや満足」が大部分を占めるが、「蔵書の配置」や「開館日・開館時間」の項目では「不満」「やや不満」がそれぞれ 8%ある。

問 4. 最も利用する館について充実して欲しいと思う図書館サービスをお答えください。(複数選択可)

本や資料に関する相談(レファレンス)や調べ学習に関するサービス	4	40%
こども向けイベント・子育てに関するサービス	3	30%
生涯学習のためのサービス(まちの情報・趣味・生活・健康情報・講演会など)	2	20%
働く人向けのサービス(ビジネス・就労情報など)	0	0%
来館しなくても利用できるサービス (電子図書館、ホームページコンテンツの充実など)	1	10%
その他	0	0%
無回答	0	0%
合計	10	100%

「本や資料に関する相談(レファレンス)や調べ学習に関するサービス」40%、「こども向けイベント・子育てに関するサービス」30%、「生涯学習のためのサービス」20%と続く。地域に密着した図書室であることから、日常的な貸出利用に加え、親子で参加できる行事や身近な相談機能を求める声が一定数ある。

…【主な利用館：吉浜交流館図書室としていた人 18人】……………

⑦最も利用する館以外に利用している館があれば、①の館の番号(1～5)を記入ください。(複数回答可)

なし		8	36%
あり	かわら美術館・図書館(本館)	6	27%
	としよびあ[2階・学習コーナー・3階]	7	32%
	高取ふれあいプラザ図書室	1	5%
	吉浜交流館図書室	—	—
	いつでもどこでも図書館	0	0%
	無回答	0	0%
合計		22	100%

吉浜のみを利用している人が36%。それ以外の館を併用している人は「としよびあ」「本館」、「高取」の順で利用している。吉浜以外の館を併用している人14人のうち、併用館数が2館以上ある人は4人。

問2.どのような目的・理由でご利用になりますか。(複数回答可)

		主に吉浜で		それ以外では	
目的	本や雑誌の貸出・返却・予約	17	65%	7	64%
	CD・DVDの貸出・返却・予約	0	0%	0	0%
	新聞・雑誌を読む	1	4%	1	9%
	館内で本(雑誌除く)を読む	2	8%	0	0%
	学習・勉強の場所として利用	0	0%	0	0%
	子どもと本を読んで過ごす	0	0%	1	9%
	郷土資料の閲覧	0	0%	0	0%
	調べもの	0	0%	0	0%
	特集コーナーの閲覧	0	0%	0	0%
	特集小箱(作家・テーマ)の利用(本館のみ)	0	0%	0	0%
	参考書や学校案内等の利用(としよびあ学習コーナーのみ)	0	0%	0	0%
	本や資料に関する相談(レファレンス)	0	0%	0	0%
	おはなし会の参加	0	0%	1	9%
	講座・イベントの参加	0	0%	0	0%
	美術館・図書館や市内外のイベント情報の収集(ポスターやチラシ)	0	0%	0	0%
	くつろぎの場として利用	0	0%	0	0%
	待ち合わせ	0	0%	0	0%
	施設利用のついでに利用	0	0%	0	0%
理由	自宅・職場から近い	4	15%	1	9%
	欲しい本などを所蔵している	0	0%	0	0%
	雰囲気が好き	0	0%	0	0%
	駐車場が利用しやすい	2	8%	0	0%
	その他	0	0%	0	0%
	無回答	0	0%	0	0%
合計		26	100%	11	100%

利用目的は「本や雑誌の貸出・返却・予約」が最も多く、主な利用目的となっている。また、他館と比べてこの項目の割合が高く、資料貸出を中心とした利用が特徴的である。

そのほか、「新聞・雑誌を読む」「館内で本を読む」など、短時間の滞在による閲覧利用も見られ、日常生活の中で気軽に立ち寄る利用形態が定着している。

利用理由としては「自宅・職場から近い」が多く、地域住民にとって利用しやすい生活圏内の図書室として機能している。

問 3.最も利用する館について図書館サービスをどのように感じていますか。

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
スタッフの対応	14	3	1	0	0
	78%	17%	6%	0%	0%
蔵書(資料)の配置	9	5	4	0	0
	50%	28%	22%	0%	0%
館内の案内表示の分かりやすさ	10	8	0	0	0
	56%	44%	0%	0%	0%
開館日・開館時間について	10	7	0	1	0
	56%	39%	0%	6%	0%
居心地や快適さ(くつろぎやすさなど)	9	5	2	2	0
	50%	28%	11%	11%	0%
行事(おはなし会・講座・イベント・資料展示等)の内容	7	2	2	0	0
	64%	18%	18%	0%	0%

スタッフの対応については「満足」「やや満足」している。それ以外のサービスについては「満足」「やや満足」が大部分を占めるが、「不満」「やや不満」の割合が他の館に比べると若干高め。

問 4. 最も利用する館について充実して欲しいと思う図書館サービスをお答えください。(複数選択可)

本や資料に関する相談(レファレンス)や調べ学習に関するサービス	2	11%
こども向けイベント・子育てに関するサービス	2	11%
生涯学習のためのサービス(まちの情報・趣味・生活・健康情報・講演会など)	1	5%
働く人向けのサービス(ビジネス・就労情報など)	1	5%
来館しなくても利用できるサービス (電子図書館、ホームページコンテンツの充実など)	3	16%
その他	2	11%
無回答	8	42%
合計	19	100%

*その他の回答

- ・蔵書数の増加
- ・満足している

・蔵書の入替え

「来館しなくても利用できるサービス」が 23%、「こども向けイベント・子育てに関するサービス」が 17%、「生涯学習のためのサービス」10%と続く。吉浜交流館図書室は、日常的な資料利用を目的とした利用が中心であることから、現在の利用形態を補完するサービスへの関心が見られる。

地域住民の身近な図書室として、生活や子育てに役立つサービスの充実が望まれている。

…【主な利用館:いつでもどこでも図書館としていた人 3人】……………

⑦最も利用する館以外に利用している館があれば、①の館の番号(1～5)を記入ください。(複数回答可)

なし		0	0%
あり	かわら美術館・図書館(本館)	1	17%
	としよびあ[2階・学習コーナー・3階]	3	50%
	高取ふれあいプラザ図書室	2	33%
	吉浜交流館図書室	0	0%
	いつでもどこでも図書館	—	—
	無回答	0	0%
合計		6	100%

いつでもどこでも図書館を利用している人は、受取サービス利用単独利用ではなく、実際に各図書スペースも併用している。利用館は「としよびあ」「本館」、「高取」の順で利用している。3人とも「としよびあ」を利用しており、複数館利用は2人。

問 2.どのような目的・理由でご利用になりますか。(複数回答可)

		主にいつどこで		それ以外では	
目的	本や雑誌の貸出・返却・予約	3	60%	3	27%
	CD・DVDの貸出・返却・予約	0	0%	1	9%
	新聞・雑誌を読む	0	0%	1	9%
	館内で本(雑誌除く)を読む	0	0%	1	9%
	学習・勉強の場所として利用	0	0%	0	0%
	子どもと本を読んで過ごす	0	0%	1	9%
	郷土資料の閲覧	0	0%	0	0%
	調べもの	0	0%	1	9%
	特集コーナーの閲覧	0	0%	1	9%
	特集小箱(作家・テーマ)の利用(本館のみ)	0	0%	1	9%
	参考書や学校案内等の利用(としよびあ学習コーナーのみ)	0	0%	0	0%
	本や資料に関する相談(レファレンス)	0	0%	0	0%
	おはなし会の参加	0	0%	0	0%
	講座・イベントの参加	0	0%	0	0%
	美術館・図書館や市内外のイベント情報の収集(ポスターやチラシ)	0	0%	0	0%
	くつろぎの場として利用	0	0%	0	0%
	待ち合わせ	0	0%	0	0%
	施設利用のついでに利用	0	0%	0	0%
理由	自宅・職場から近い	2	40%	0	0%
	欲しい本などを所蔵している	0	0%	1	9%
	雰囲気が好き	0	0%	0	0%
	駐車場が利用しやすい	0	0%	0	0%
	その他	0	0%	0	0%
	無回答	0	0%	0	0%
合計		5	100%	11	100%

「いつでもどこでも図書館」は、身近な公共施設で図書の受け取りができるサービスであることから、利用目的は「本や雑誌の貸出・返却・予約」が中心であり、資料の受け渡しを目的とした利用に特化している。来館の手間を省きたい利用者のニーズに応える形で活用されている。

主な理由としては、利用場所の近さや利便性が考えられ、今後も生活スタイルに合わせた非来館型サービスとしての役割が期待される。

問 3.最も利用する館について図書館サービスをどのように感じていますか。

	満足	やや満足	やや不満	不満	無回答
スタッフの対応	3	0	0	0	0
	100%	0%	0%	0%	0%
蔵書(資料)の配置	1	1	0	0	1
	33%	33%	0%	0%	33%
館内の案内表示の分かりやすさ	2	1	0	0	0
	67%	33%	0%	0%	0%
開館日・開館時間について	2	1	0	0	0
	67%	33%	0%	0%	0%
居心地や快適さ(くつろぎやすさなど)	2	0	0	1	0
	67%	0%	0%	33%	0%
行事(おはなし会・講座・イベント・資料展示等)の内容	1	0	0	0	2
	33%	0%	0%	0%	67%

「いつでもどこでも図書館」は、身近な公共施設で図書の受け渡しができるサービスであることから、スタッフの対応や手続きの分かりやすさについて概ね良好な評価が見られる。

一方で、館内環境や行事内容といった項目については、本サービスの特性上、回答が少ない傾向にあり、主に資料の受け取りに特化した利用であることがうかがえる。

全体として、利便性を重視したサービスとして一定の満足度が得られていると考えられる。

問 4. 最も利用する館について充実して欲しいと思う図書館サービスをお答えください。(複数選択可)

本や資料に関する相談(レファレンス)や調べ学習に関するサービス	1	13%
こども向けイベント・子育てに関するサービス	1	13%
生涯学習のためのサービス(まちの情報・趣味・生活・健康情報・講演会など)	3	38%
働く人向けのサービス(ビジネス・就労情報など)	1	13%
来館しなくても利用できるサービス (電子図書館、ホームページコンテンツの充実など)	2	25%
その他	0	0%
無回答	0	0%
合計	8	100%

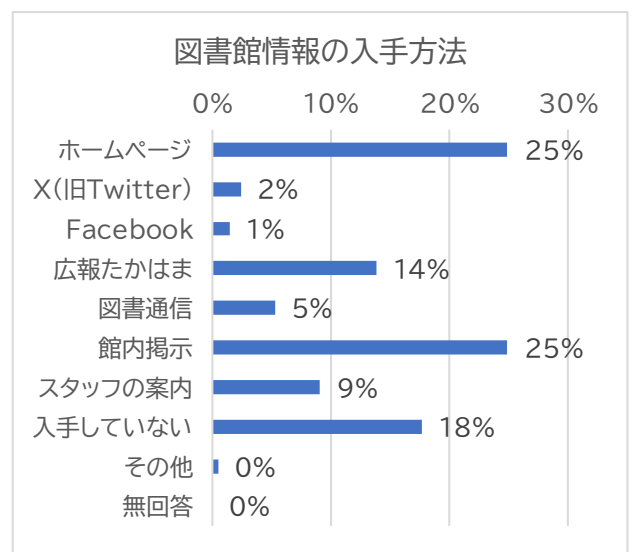
充実してほしいサービスとしては、「来館しなくても利用できるサービス」への関心が見られ、本や資料の受け取りをはじめとした非来館型サービスへのニーズがうかがえる。

「いつでもどこでも図書館」は利便性を重視したサービスであるため、今後も受け取り場所の分かりやすさや手続きの簡便さを維持・向上させることが重要である。

利用者の生活スタイルに合わせた柔軟な図書館サービスの一つとして、引き続き役割が期待される

問 5.どのような方法で図書館の情報(イベントや本の情報など)を入手していますか。(複数回答可)

ホームページ	52	25%
X(旧 Twitter)	5	2%
Facebook	3	1%
広報たかはま	29	14%
図書通信	11	5%
館内掲示	52	25%
スタッフの案内	19	9%
入手していない	37	18%
その他	1	0%
無回答	0	0%
合計	209	100%



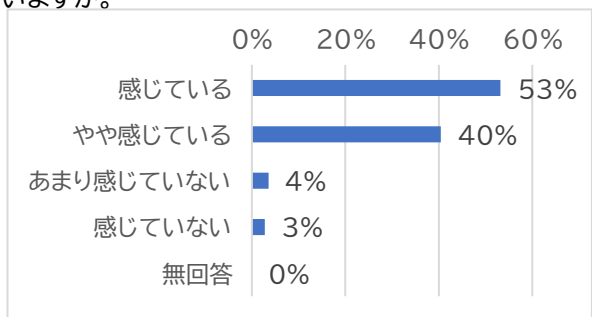
*その他の回答
・現地

「ホームページ」「館内掲示」が 25%と最も多く、主要な情報源となっている。次いで「広報たかはま」からの情報入手も見られる。一方で、「特に入手していない」とする回答も一定数あり、現行の情報発信がすべての利用者に十分届いているとは言い切れない状況がうかがえる。

来館者向けの館内周知とあわせて、来館前に情報を得られる手段の充実や、情報発信方法の分かりやすさを工夫する必要がある。

問 6.図書館はご自身の学びや課題解決に役立っていると感じていますか。

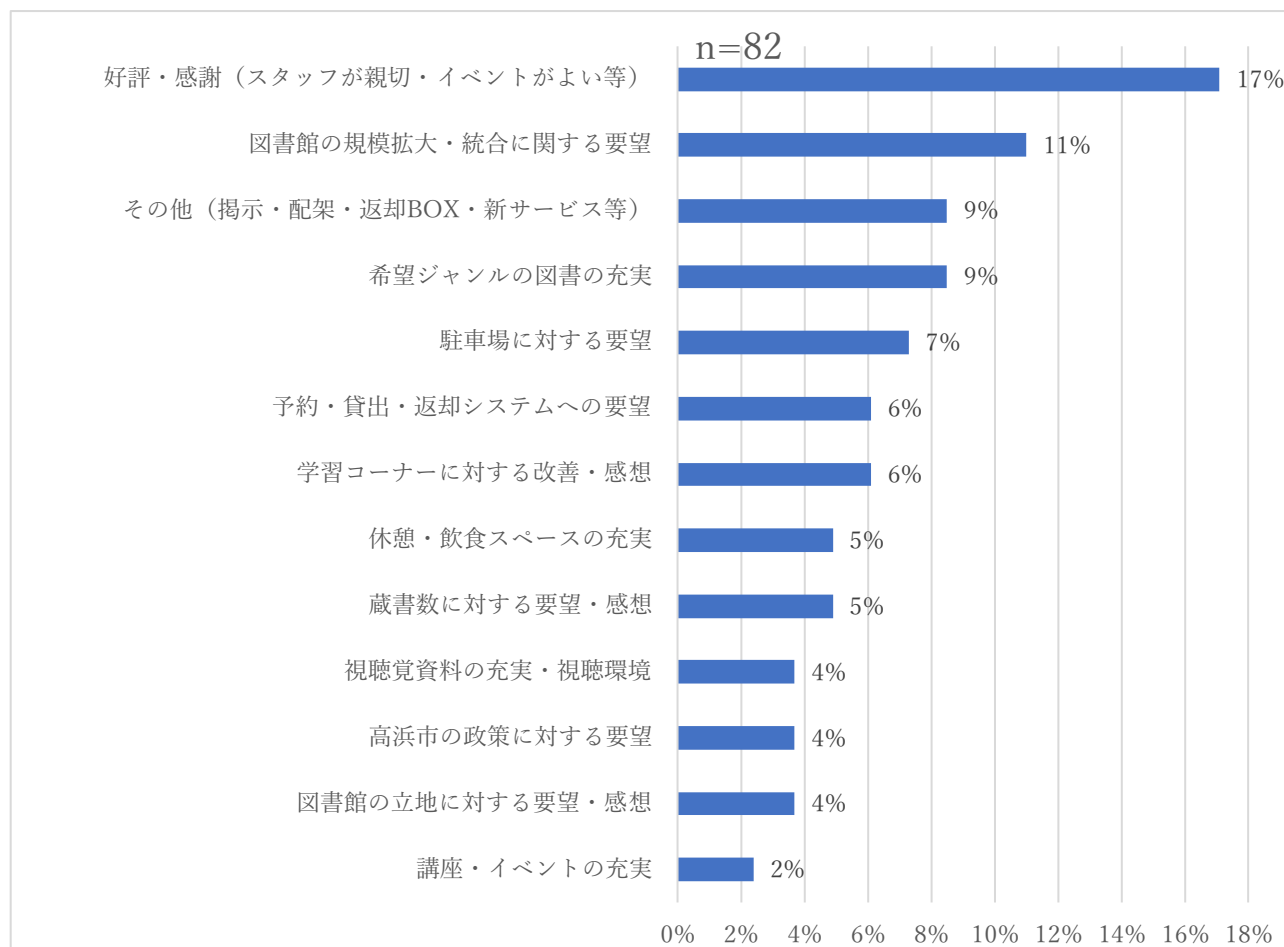
感じている	75	53%
やや感じている	57	40%
あまり感じていない	5	4%
感じていない	4	3%
無回答	0	0%
合計	141	100%



図書館が学びや調べものに役立っているかについては、「感じている」「やや感じている」を合わせると 9 割以上を占めており、多くの利用者が図書館の役割を肯定的に評価している。

資料の貸出や閲覧に加え、調べものや情報収集の場として図書館が一定の役割を果たしていることが分かる結果となっている。一方で、「あまり感じていない」「感じていない」とする少数意見もあることから、レファレンスサービスや資料案内の周知を進めることで、さらなる活用につなげていくことが期待される

問 7.図書館へのご意見等がありましたらご記入ください。



自由意見では、「スタッフへの好評・感謝」が17%と職員対応に対する感謝の声が多く寄せられている。次いで「図書館の規模拡大・統合に関する要望」(11%)、「希望ジャンルの図書の充実」(9%)と続き、施設規模や蔵書に関する意見が多く見られた。

これらの意見は、図書館サービスへの利用頻度や期待の高さを背景とした改善要望として捉えることができ、今後の図書館運営やサービス向上に向けた貴重な意見である。いただいた意見は真摯に受け止め、運営に生かす。